

科目名		授業形態	担当教員名	
運動器系理学療法学Ⅱ		講義・演習	児島 章	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
各骨関節疾患の特徴・症状を学んだうえで、理学療法士としてできる評価・治療を考えられるよう講義をすすめていく。				
授業の到達目標				
医学的知識の裏付けを基に、骨関節疾患に対する障害像の把握と障害発生要因を理解する。その上で、理学療法の評価を、実習を通し出来るだけ実践的に学び、疾患に対する問題点の想起が出来ることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	膝の靱帯損傷(1)			
2	膝の靱帯損傷(2)			
3	膝の靱帯損傷(3)			
4	腰痛について(1)			
5	腰痛について(2)			
6	腰痛について(3)			
7	腰痛について(4)			
8	頸椎と頸髄疾患について(1)			
9	頸椎と頸髄疾患について(2)			
10	頸椎と頸髄疾患について(3)			
11	肩関節疾患について(1)			
12	肩関節疾患について(2)			
13	肩関節疾患について(3)			
14	肩関節疾患について(4)			
15	模擬患者			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	整形外科疾患の病態や治療が理解できているかを評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
ここがポイント！整形外科疾患の理学療法 3版		富士武史 監修	金原出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
機能解剖学的触診技術 上肢		青木隆明 監修	メジカルビュー社	
機能解剖学的触診技術 下肢		青木隆明 監修	メジカルビュー社	
自由記載				
備考				